

安芸太田町商工会(経営支援支援事業)経済動向調査 (2023年4月~6月期)

1) 今期の状況~先行き見通し

(単位:ポイント)

項目別D I値(※)	全国(5月)		全産業計		製造業		建設業		卸小売業		飲食・宿泊業		理美容・クリーニング業		その他の業種	
	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し										
売上・収入 総額	5.7	△ 1.4	△ 27.3	△ 25.4	△ 85.7	△ 57.1	△ 7.1	△ 21.4	△ 44.4	△ 61.1	0.0	0.0	△ 66.7	△ 66.7	△ 6.3	28.6
売上・受注 客単価	38.0	27.8	△ 26.2	△ 27.4	△ 71.4	△ 57.1	0.0	△ 21.4	△ 50.0	△ 61.1	△ 12.5	0.0	△ 33.3	0.0	△ 6.7	7.7
受注数・来客数	—	—	△ 27.7	△ 33.9	△ 71.4	△ 57.1	△ 7.7	△ 23.1	△ 66.7	△ 72.2	0.0	△ 14.3	△ 66.7	△ 33.3	12.5	7.1
資金繰り	△ 10.6	△ 11.5	△ 28.1	△ 24.6	△ 85.7	△ 57.1	△ 14.3	△ 7.7	△ 47.1	△ 55.6	0.0	14.3	0.0	△ 33.3	△ 13.3	0.0
材料・商品仕入単価	△ 70.4	△ 61.6	54.0	38.3	83.3	50.0	64.3	50.0	33.3	16.7	75.0	85.7	0.0	△ 33.3	57.1	41.7
材料・商品在庫数	—	—	△ 13.6	△ 15.8	△ 16.7	0.0	0.0	△ 8.3	△ 27.8	△ 44.4	△ 12.5	14.3	△ 33.3	△ 33.3	0.0	0.0
採算性・収益性	△ 12.3	△ 15.7	△ 36.9	△ 39.3	△ 85.7	△ 57.1	△ 21.4	△ 23.1	△ 58.8	△ 66.7	△ 12.5	△ 28.6	△ 66.7	△ 66.7	△ 12.5	△ 7.7
従業員数(臨時含む)	23.2	22.9	△ 22.8	△ 27.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 35.7	△ 35.7	△ 14.3	△ 14.3	△ 25.0	△ 28.6	0.0	△ 33.3	△ 16.7	△ 27.3
【総合景況感】	△ 6.2	△ 9.5	△ 35.5	△ 31.6	△ 87.5	△ 42.9	△ 25.0	△ 30.8	△ 47.1	△ 53.3	0.0	△ 33.3	△ 66.7	△ 33.3	△ 13.3	0.0

調査対象 251 事業所 : 回答 74 事業所

※D I (ディフージョンインデックス) 値とは	ゼロを基準として、プラスの値は「景気の上向き傾向(良い)」回答割合が多いことを示す。 マイナスの値は「景気の下向き傾向(悪い)」回答割合が多いことを示す。 各項目の判断状況を示すが、「景況感」であり「実数値を表す数値」ではない点に留意。 D I 値 = (増加・好転など「良い」回答割合) - (減少・悪化など「悪い」回答割合)
--------------------------	---

2) 設備投資状況・設備投資の見込み

設備投資	全産業計		製造業		建設業		卸小売業		飲食・宿泊業		理美容・クリーニング業		その他の業種	
	直近 (n=64)	向こう (n=66)	直近 (n=8)	向こう (n=8)	直近 (n=13)	向こう (n=14)	直近 (n=16)	向こう (n=17)	直近 (n=8)	向こう (n=7)	直近 (n=3)	向こう (n=3)	直近 (n=16)	向こう (n=17)
実施していない	81.3%	78.8%	75.0%	75.0%	84.6%	71.4%	87.5%	88.2%	75.0%	85.7%	100.0%	100.0%	75.0%	70.6%
実施している	18.8%	21.2%	25.0%	25.0%	15.4%	28.6%	12.5%	11.8%	25.0%	14.3%	0.0%	0.0%	25.0%	29.4%
土地	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
工場・店舗・建物	3件	8件	0件	1件	0件	3件	2件	2件	1件	1件	0件	0件	0件	1件
機械・工具・器具	8件	2件	2件	1件	2件	0件	1件	0件	2件	0件	0件	0件	1件	1件
車両・運搬具	3件	5件	0件	1件	0件	1件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	3件	2件
付帯施設	0件	3件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	2件
OA機器・レジ	1件	1件	0件	0件	0件	1件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
福利厚生施設	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
その他	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

※複数回答・無回答あり

※直近3ヵ月を「直近」、向こう3ヵ月(見込み)を「向こう」と記載

3) 経営上の課題・問題点

ポイント数	課題・問題点
22.4	原材料価格の上昇
12.1	需要の停滞
11.2	従業員の確保難
7.6	生産設備の不足・老朽化
5.1	製品ニーズ変化への対応
4.5	販売単価の低下・上昇難
4.2	材料・人件費以外の経費
4.2	熟練技術者の確保難
3.9	大企業の進出による競合
3.6	人件費の増加

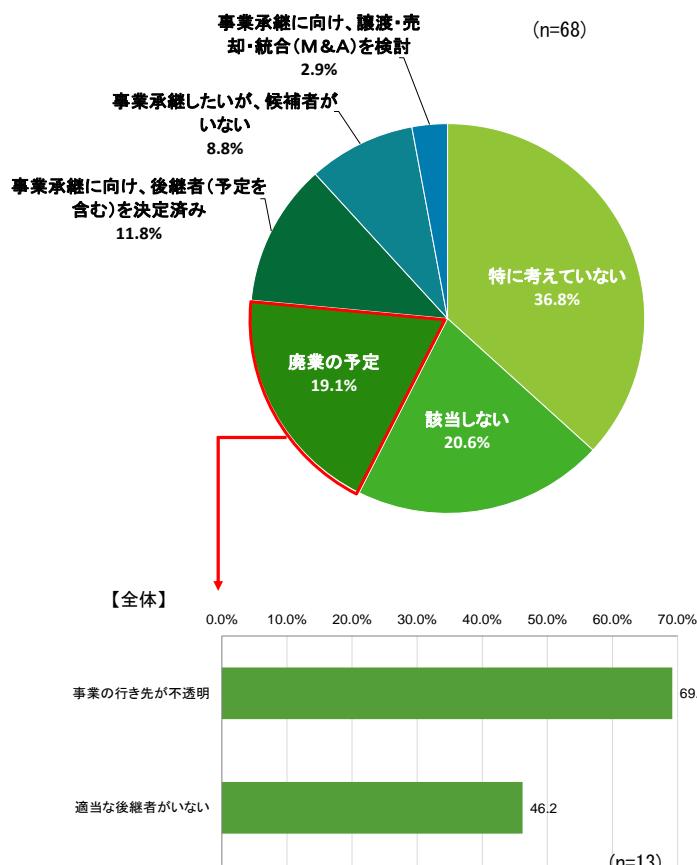
【課題・問題点のポイント計算方式】
重要度「1」として回答された場合「3ポイント」
重要度「2」として回答された場合「2ポイント」
重要度「3」として回答された場合「1ポイント」
として算出し、合計数を総ポイント数で割る。
ポイント上位10項目までを掲載。
※「その他」「特ない」はランキング除外

以下、業況の変化や業界の動向に関する事業所からのご意見

製造業	「作業内容の変化による対応が難しい」「事業者関係、特に開発の案件がなくなり、受注案件が激減している」「電子業界は昨年10月以降、半導体不足による景気悪化が続いている」「原材料上昇」
建設業	「燃料価格の上昇」「為替による物価高」「資材の高騰が2~3割続いている。2024年4月問題で時間の上限や月60時間を超える場合の時間外割増賃金率の引上げにより人件費の上昇が起こる。建物、道路、橋老朽化がある物はあると思う。仕事はまだあると思う」「建設業、建築（リフォーム関係）、製造業の業績悪化が目立つ中、営業エリアの拡大を図り対応。車両に係る消耗品が全て値上がりし、設備投資（特に、機材、資材及び車両購入）に当たっては、想像以上に高騰しており、新たな設備投資には、相当な決断が必要と考える」
卸売・小売業	「来店客の減少」「少子高齢化」「人口の減少、高齢化、収入減、先行きの不安（特にお金）等により購買意欲の減少」
飲食・宿泊業	「すべて価格上昇のため収入額が上がらない」「高齢化に伴い意欲の低下と従業者がいない」「宿泊業はコロナの第5類移行により選択肢の幅が広がり、消費者ニーズがより分散化されており、これまで以上の特徴を打ち出していく必要性を感じている」
理美容・クリーニング業	「人口減少」
その他の業種	「賃貸業をしているので、あまり変化はない」「原材料価格上昇により悪化。価格交渉による値上げ改善。コロナ5類変更により売上増加（改善）。稼働による人員不足=人手不足（悪化）」「ライセンス制度発足の始めなので、この制度がどう動くのか」「特に変化はありません」

4) 事業承継の意向について教えてください。

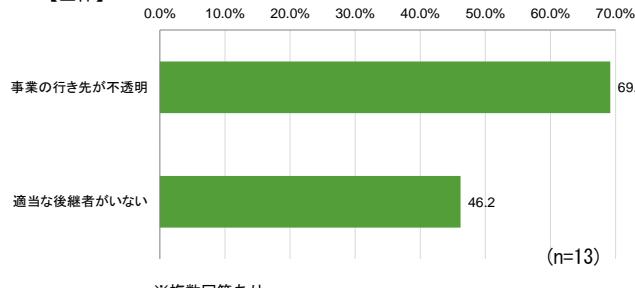
【全体】



【業種別】

項目	特に考えていない	該当しない	廃業の予定	（予定を含む）を決定済み	事業承継したいが、候補者がいない	事業承継に向け、譲渡・売却・統合(M&A)を検討
製造業 (n=8)	25.0	12.5	37.5	12.5	0.0	12.5
建設業 (n=14)	28.6	21.4	14.3	28.6	7.1	0.0
卸小売業 (n=18)	33.3	5.6	33.3	11.1	16.7	0.0
飲食・宿泊業 (n=9)	44.4	33.3	11.1	0.0	11.1	0.0
理美容・クリーニング業 (n=3)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
その他の業種 (n=16)	50.0	31.3	0.0	6.3	6.3	6.3

【全体】



【業種別】

項目	事業の行き先が不透明
製造業 (n=3)	33.3
建設業 (n=2)	100.0
卸小売業 (n=6)	83.3
飲食・宿泊業 (n=1)	100.0
理美容・クリーニング業 (n=1)	0.0
その他の業種 (n=0)	0.0